

教職員研究グループ活動状況報告書

代表者の所 属・職・氏名	丹波市立久下小学校 主幹教諭 近藤 文代	研究グループ名 (久下小算数科123研究会)
-----------------	-------------------------	-----------------------------

研究テーマ分類番号 (1)

(1)研究テーマ
<p>学びを楽しむ子を育てる算数指導 ～みんなが「わかった」「できた」を実感できる算数科の授業をめざして～</p>
(2)研究経過及び具体的な取組
<p>算数科を中心に、児童一人一人の学習状況を目に見える学力となるように客観的評価に努め、児童自身に「わかった」「できた」という喜びや実感を持たせ、主体的な学びを習得する児童の育成をめざす。</p> <p><研究内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習意欲や学力向上につながる少人数指導等の指導体制並びに授業構成と評価方法について研究する。 ・授業とスキルタイム・家庭学習との効果的な指導連携の工夫について研究する。 ・研究評価として、アンケートによる児童の算数科への学習意欲や評価方法等の調査分析をする。
<p>5月 7日 「めざす児童像・めざす授業」について共通理解の研究会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施場所：久下小会議室 ・講師：市教委指導主事 ・内容：学校目標達成を目指し、学習課題の改善を図る研修目標と指導目標を明確にする研修を行った。
<p>5月21日 特別支援学級の授業研究会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施場所：特別支援学級教室 ・内容：特別支援教育を学級経営の基軸に位置付け、誰もが大切にされる学習集団づくりの研修を行った。
<p>6月11日 授業を通しての学習集団づくりの授業研究会（6年）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施場所：6年生教室 ・講師：元小学校長 ・内容：言語活動を高める授業を目指し「話形」に系統性を持たせ生かす研修を行った。
<p>7月 2日 算数科授業研究会（2年）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施場所：理科室 ・講師：市教委指導主事 ・内容：算数的体験活動による学習内容の定着を図る授業づくりの研修を行った。
<p>7月 上旬 スキルタイムの実施等についての算数科アンケート調査活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査方法：全児童に質問アンケートを実施し、生活習慣、家庭学習、学習意欲等を調査 ・調査結果：算数が好きと算数が分かるとの相関関係が明確になった。

7月30日 算数科の授業づくり研修

- ・実施場所：山南住民センター
- ・講師：元小学校長
- ・内容：児童が相互に学び合う授業をめざし、学習内容に生きる指導方法の工夫改善の研修を行った。

10月1日 全国学力・学習状況調査結果の分析と指導改善の研究

- ・分析結果：国・算・理の各教科のA問題で理解度の低い分野が明確になり、学習の振り返りを着実にを行いB問題の活用力を高める必要がある。家庭の協力を得て、基本生活習慣の改善と生活体験を充実さ、家庭学習の意識等をさらに向上させていく取組を大切にする。

10月15日 算数科授業研究会（5年）

- ・実施場所：5年生教室
- ・内容：授業構成「つかむ・わかる・できる」の「できる」力の育成のために、どのような課題でどのように取り組ませると効果的な指導になるのかを研修を行った。

10月29日 算数科授業研究会（3年）

- ・実施場所：3年生教室
- ・内容：少人数指導の特性を生かし「できる」を児童自身が実感し自信と意欲につなぐ効果的な指導法について研修を行った。

11月26日 算数科授業研究会（4年）

- ・実施場所：4年生教室
- ・講師：市教委指導主事
- ・内容：「できる」を着実に実感させるために、授業中に取り組ませる個人・集団思考とプリント問題の精選について研修を行った。